

●演習ワークシート

実習日： 月 日

研修生番号：

研修生氏名：

事例 1

症例：60歳，男性

統合失調症，喫煙歴あり

30歳で統合失調症を発症し，過去には入退院を繰り返していた。ここ数年，病状は落ち着いており，Aクリニックへの外来受診とデイケアへの参加で問題なく過ごせていた。先週受診時，長年吸っていた紙巻タバコを禁煙したが，それ以降，眠気からデイケアへの参加が休みがちになった。処方内容は直近3か月変更なし。

処方内容

オランザピン（ジプレキサ <sup>®</sup> ）20mg	1回1錠	1日1回 就寝前
フルニトラゼパム（サイレース <sup>®</sup> ）2mg	1回2錠	1日1回 就寝前
レンボレキサント（デエビゴ <sup>®</sup> ）10mg	1回1錠	1日1回 就寝前
エチゾラム（デパス <sup>®</sup> ）1mg	1回1錠	1日3回 毎食後

演習課題 1

眠気の原因を推察してください。

演習課題 2

精神神経系の治療薬で相互作用に注意が必要な薬剤を列挙してみましょう。

●演習ワークシート

事例 2

症例：80歳，女性

アルツハイマー型認知症

物忘れを主訴に入院。既往に脳梗塞があり症候性てんかんに対してイーケプラ<sup>®</sup>が投薬されている。入院後，アルツハイマー型認知症に対してアリセプト<sup>®</sup> 3mg が開始された。

アリセプト<sup>®</sup>開始から4日後，夜間に易怒性の亢進がみられ，保護室へ入室となった。同日，アリセプト<sup>®</sup>は中止となった。

処方内容

ドネペジル（アリセプト <sup>®</sup> ）3mg	1回1錠	1日1回 朝食後
アスピリン（バイアスピリン <sup>®</sup> ）100mg	1回1錠	1日1回 朝食後
アムロジピン（ノルバスク <sup>®</sup> ）5mg	1回1錠	1日1回 朝食後
レベチラセタム（イーケプラ <sup>®</sup> ）500mg	1回2錠	1日2回 朝夕食後

演習課題 1

易怒性の原因を推察しましょう。

演習課題 2

認知症の行動・心理症状（BPSD）及びその対応について再度考えてみましょう。